

講 義 要 項

授業科目		健康障害をもつ高齢者の看護		担当者	大森 淳子
区分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	30 時間	講義・演習・DVD・その他		2 年次・後期
授業目標	1. 老年に特有な症状の原因や誘因を知り、強みを生かした自立援助方法を学ぶ。 2. ライフサイクルとしての老年期を、その人らしく生きるための看護の方法を学ぶ。				
授業計画	1. 老年者の主要徴候に対する看護 1) 老年の症状の観察 (1) 老年の症状の現れ方の特徴 (2) 観察の要点 2) 精神活動に関連する徴候 (1) せん妄 (2) 抑うつ 3) 身体的徴候 (1) 痛み 4) 循環に関する徴候 (1) 脱水の重症度 (2) 脱水の予防とケア (3) 褥瘡 2. 老年者の治療・処置に伴う看護 1) 検査を受ける老年者の看護 (1) 検査時の援助の要点 (2) 診察時の要点 2) 薬物療法を受ける老年者の看護 (1) 老年の薬物反応の個人差、反応の遅延、異常反応 (2) 与薬上の配慮 3) 栄養補給の援助 (1) 全身状態の改善と補液の役割 (2) 援助の要点 4) 手術を受ける老年者への看護 (1) 術前の看護 (2) 術後の看護 3. 精神機能に障害のある老年の看護 1) 認知症の理解 (1) 診断・治療 (2) 中核症状と周辺症状 2) 認知症のある老年の看護上の問題点と援助 (1) 対応の技術 (2) 家族の支援 (3) 社会資源 4. 終末期の老年の看護 1) 生命の危機状態にある老年の看護 (1) 緩和ケア				

	<p>2)安らかな死が迎えられるための老年と家族への援助 (1)臨死期とは (2)グリーフケア、リビングウィル</p> <p>5. 生活機能に障害のある老年の看護</p> <p>1)脳・神経系に障害のある老年の看護 2)腎・泌尿器系に障害のある老年の看護 3)循環器系に障害のある老年の看護 4)大腿骨頸部骨折の看護の思考過程のポイント 5)紙上事例展開</p>
参考文献等	<p>1. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学, 医学書院. 2. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護, 病態・疾病論, 医学書院. 3. 看護診断ハンドブック 第11版, 医学書院. 4. 生活機能から見た老年看護過程+病態・生活機能, 医学書院. 5. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学(10), 運動器, 医学書院.</p>
評価	<p>単位修得試験、出席状況、課題提出状況から総合的に評価する。</p>
備考	<p>実務経験：看護師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。</p>

講 義 要 項

授業科目		健康障害をもつ老年者の看護		担当者	山本 美豊子
区分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	15 時間	講義・演習・DVD・その他		2 年次・前期
授 業 目 標	1. 健康障害のある老年者の看護の方法について生活機能の観点から理解できる。 2. 老年者・家族が望ましい生活を送るために、多職種が連携して支援する必要性が理解できる。				
授 業 計 画	1. プロジェクト学習の導入 1) 事例及びブルーブリック評価 2) 各専門職種の合同グループ学習の方法 2. 老年者の健康課題 1) 事例の対象の健康課題 (1) 事例文の気になる情報の整理 (2) 健康状態の現状のアセスメント (3) 既往歴・生活歴等、対象の生活上の問題点の整理 3. (1) ICF の枠組みでの看護者の具体的戦略 4. 地域で生活する老年者の健康課題 1) 事例の情報についての各専門職種における支援方法 (1) 各専門職種間のコミュニケーション (2) 看護職者からの具体的提案 (3) 各専門職種間の意見交換 5. 老年者の生活を支える多職種連携 1) 各専門職種の具体的提案 (1) 老年者・家族の意向 (2) 地域包括ケアシステム (3) ICF の視点 6. 地域包括ケアシステムの中の看護職者の役割 1) 健康障害をもつ老年者の地域での生活支援 2) 生活機能の観点からの支援方法 3) シームレスな看護とは 7. 凝縮 PF 発表会 1) 地域で健康障害を持ちながら生活する老年者を支える各専門職種の役割				

参 考 文 献 等	<p>1. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学, 医学書院.</p> <p>2. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護, 病態・疾病論, 医学書院.</p> <p>3. 国民衛生の動向, 厚生労働統計協会.</p>
評 価	<p>1. ルーブリック評価表を参考に主体的に学習を進め、学習内容をポートフォリオに整理する。</p> <p>2. 合同授業のグループワーク内容は、ワークシートに整理する。</p> <p>3. 凝縮 PF を含めた学習内容をすべてポートフォリオに入れ、提出する。</p> <p>4. 発表内容、ポートフォリオ内容をルーブリックで評価する。(配点: 100 点)</p>
備 考	<p>実務経験: 看護師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。</p> <p>健康障害をもつ高齢者に対して多職種が連携して生活を支援する方法について学習します。</p> <p>グループワークを通して、多職種が意見交換し、必要な支援方法を見出して下さい。</p>